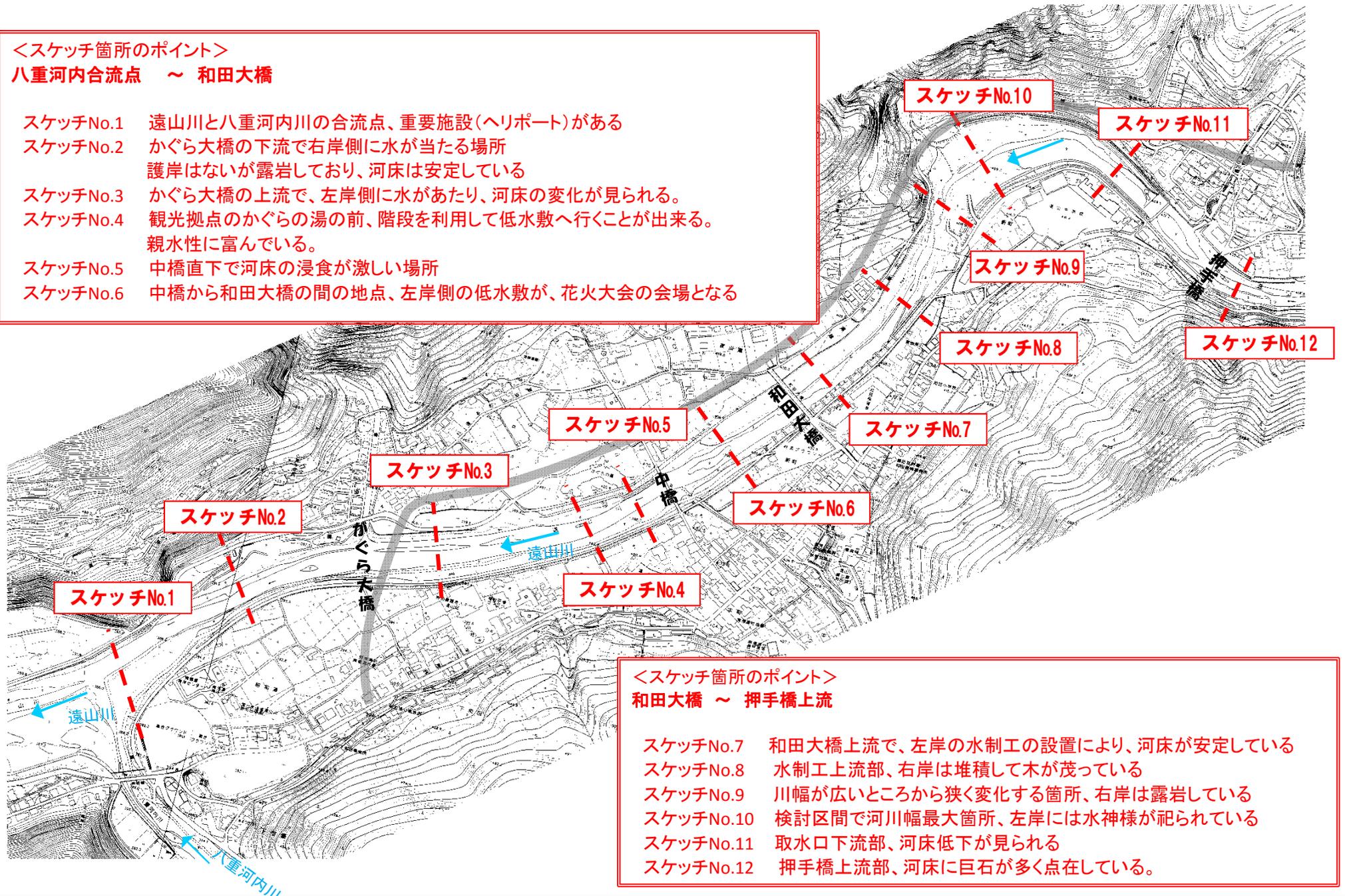


〔河川環境スケッチ箇所確認図〕

＜スケッチ箇所のポイント＞

八重河内合流点 ～ 和田大橋

- スケッチNo.1 遠山川と八重河内川の合流点、重要施設(ヘリポート)がある
- スケッチNo.2 かぐら大橋の下流で右岸側に水が当たる場所
護岸はないが露岩しており、河床は安定している
- スケッチNo.3 かぐら大橋の上流で、左岸側に水があたり、河床の変化が見られる。
- スケッチNo.4 観光拠点のかぐらの湯の前、階段を利用して低水敷へ行くことができる。
親水性に富んでいる。
- スケッチNo.5 中橋直下で河床の浸食が激しい場所
- スケッチNo.6 中橋から和田大橋の間の地点、左岸側の低水敷が、花火大会の会場となる



＜スケッチ箇所のポイント＞

和田大橋 ～ 押手橋上流

- スケッチNo.7 和田大橋上流で、左岸の水制工の設置により、河床が安定している
- スケッチNo.8 水制工上流部、右岸は堆積して木が茂っている
- スケッチNo.9 川幅が広いところから狭く変化する箇所、右岸は露岩している
- スケッチNo.10 検討区間で河川幅最大箇所、左岸には水神様が祀られている
- スケッチNo.11 取水口下流部、河床低下が見られる
- スケッチNo.12 押手橋上流部、河床に巨石が多く点在している。